

平成 25 年度 事業報告書 特定非営利活動法人 WE21 ジャパン・たかつ

1. 資源のリユース・リサイクルを推進する事業

(1) おおぜいの市民参加で、リユース・リサイクル推進事業を行いました。

- ① リユース・リサイクル量を増大し、地域の環境保全を図りました。
- ② 来店者、寄付者、ボランティア等、様々な形でより多くの市民が参加できるように参加の機会を増やしました。

		2013 年度	2012 年度	2011 年度
売上	目標 (円)	6,000,000	6,400,000	6,300,000
	実績 (円)	5,360,070	5,746,136	6,671,031
	目標達成率	89.3%	89.8%	105.9%
	前年比	93.3%	86.1%	99.3%
営業日数	実績 (日)	283	287	288
	前年比	98.6%	99.7%	101.4%
顧客数	実績 (人)	7,303	8,353	9,624
	前年比	87.4%	86.8%	88.3%
寄付者数	実績 (件)	2,214	2,341	2,625
	内新規 (件)	(142)	(143)	(195)
	前年比	94.6%	89.2%	91.0%
ファイバー	実績 (袋)	282	289	346
	前年比	97.6%	83.5%	107.8%
ボランティア	延べ人数 (人)	789	729	849
	前年比	108.2%	85.9%	108.2%

(2) エコバッグ持参の買い物の呼びかけや、処分品をなるべく出さないように寄付品の受け取り時に寄付品についてのお願いを、スタッフやボランティアで語り協力を呼びかけました。今年度も川崎市のエコショップ認定を受けました。

(3) ショップ運営

① 売上目標を達成するために、下記のセール・フェアを実施しました。

日程	セール・フェア	広 報	期間	売上実績	売上目標
7/4～7/6	サマーセール (全品半額)	ポスター・HP チラシ 3,000 枚 (店頭、地域)	3 日	202,820 円	24 万円
12/5～12/7	年内最終セール (全品半額)	ポスター・HP チラシ 3,350 枚 (店頭、地域、生活クラブ)	3 日	221,690 円	24 万円
1/6	初売りセール (全品半額)	ポスター掲示・HP	1 日	83,060 円	8 万円

2/27～3/1	着物フェア	HP・チラシ 3,400 枚 (店頭、地域、コモنز大会)	3 日	143,930 円	24 万円
3/13～3/15	開店記念セール (全品半額)	ポスター・HP チラシ 3,200 枚 (店頭、地域)	3 日	127,180 円	24 万円

②ボランティアの協力により地域に寄付品募集チラシを配布しました。

1 月 2,700 枚 (寄付品募集単独チラシ)

2 月 3,400 枚 (着物フェアチラシ裏)

3 月 3,200 枚 (開店記念セールチラシ裏)

③ボランティア一人ひとりの得意分野を活かし、達成感ややりがいを感じてショップ運営に携わってもらえるよう心がけました。

ボランティア体験デー (期間：11 月～1 月) に 2 人 (拡大目標：2 人)、2 月に 1 人の新規ボランティアを増やすことができました。

また、8 月と 2～3 月にそれぞれ 1 人の学生ボランティアを受け入れました。

④ボランティアとの意思疎通を図ることやショップ運営をスムーズに行う為にボランティアミーティングを開催しました。

前期

1 回目：6 月 18 日 参加者 2 人

2 回目：6 月 20 日 参加者 3 人

3 回目：6 月 21 日 参加者 3 人

後期

1 回目：3 月 24 日 参加者 4 人

2 回目：3 月 27 日 参加者 5 人

3 回目：3 月 28 日 参加者 3 人

⑤毎月 1 回、ショップスタッフミーティングを行い、売上目標の達成、寄付品募集、ボランティア拡大、防犯対策などの課題を早急に話し合い解決を図りました。

⑥ショップを地域の拠点として有効活用しました。

- ・11 月にリメイクチームを立ち上げ、原則として月 1 回活動しました。
- ・パンフレット、ポスターなどで地域の情報を発信しました。
- ・地域の人々が顔を合わせる交流の場になりました。
- ・今年度も高津小学校のこども 110 番に協力しました。

⑦1 月よりリメイク品の販売を始めました。

通園バッグ、上履き入れ、コップ入れ、洋服の形のコースター、アクリルたわし、雑巾等

⑧専門家からのアドバイスを活かし、店内の見通しを良くし、外からも中の様子が見えるようにしました。また、店先に A ボードを設置し、こまめに情報発信しました。その結果、新しいお客様が増えました。

⑨節電のため、蛍光管をLED蛍光管に順次切り換えはじめました。

2. アジア等における市民、とりわけ女性の生活の向上と自立のための活動を支援する事業（民際支援事業）

(1) 継続して支援が行えるよう支援金確保に努めました。

今年度は以下に支援することができました。

①タイ 「シェア＝国際保健協力市民の会」

『タイ・ラオス国境地域における HIV 予防啓発およびケアプロジェクト』 110,000 円

②インド「DRCS(Development Research and Communication and Services Centre)」

『農村地域女性のエンパワメントを目的とする DRCS の既存プロジェクトの追加活動』
10,000 円

③ブルキナファソ 「ハンガー・フリー・ワールド」

『乳幼児と妊産婦対象の栄養改善事業』 41,160 円

(2) 東日本大震災支援活動等

①3/11(月)売上全額+寄付金=36,610 円を NPO 法人ザ・ピープルに寄付しました。

②東日本大震災支援グッズとしてふくしまオーガニックコットンプロジェクトの「コットンベイク」を販売しました。5 個 2,750 円

③「子ども・被災者支援法の幅広い適用と早期実施 賠償の時効問題の抜本的な解決を求める請願署名」に取り組みました。署名期間が短く積極的にアピールすることができませんでした。 11 筆

(3) NPO 法人 JIM-NET(日本イラク医療支援ネットワーク)のチョコ募金に取り組みました。

募金はイラク・福島の子どもたちとシリアの内戦に苦しむ妊婦さんの支援活動に使われます。
20 個 1 万円

(4) アジア・友だち未来貯金箱を店内に設置し、WE21 ジャパンを通じて日本国際ボランティアセンター「アフガニスタン教育支援プロジェクト」に寄付しました。

(5) シェア＝国際保健協力市民の会の募金箱を設置し、4,166 円を寄付しました。

(6) WE21 ジャパン・たかつの独自支援は多文化活動連絡協議会「外国につながりを持つ中学世代の日本語・教科学習支援者のための一日研修」講師料の一部として 30,000 円を寄付しました。

(7) インド支援先の地域 NPO で形成しているインド支援連絡会に参加し、活動の点検・評価や連絡調整などを行いました。

(8) 支援地域 NPO 共催によるシェア＝タイ『タイラオス国境地域における HIV 予防啓発およびケアプロジェクト報告会』(4/21、12/12)に参加しました。

(9) フェアトレード品 フィリピンのジンジャーティとパレスチナのオリーブ石けんを販売しました。オリーブ石けんは現地の生産が遅れ、11月以降在庫切れとなってしまいました。

6月～3月 「フェアトレードの日」を設け、運営委員が中心となってアピールを行いました。

販売実績 ジンジャーティ 76個、 オリーブ石けん 60個

(10) 支援先視察ツアーに参加者を送り出すことはできませんでした。

(11) 緊急支援活動は行いませんでした。

3. 地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業（共育事業）

(1) 以下の学習会を開催し、共育の場をつくりました。

8/1(木) ダンボールコンポスト学習会 (高津 We ネットと共催) 参加者 13人

1/30(木) 廃食油回収学習会 // 11人

(2) 『貧困なくそうキャンペーン 2013』を実施し、10/17(木)の売上全額+寄付金=41,160円をハンガー・フリー・ワールドの「アフリカ・ブルキナファソ乳幼児と妊産婦対象の栄養改善事業」に寄付しました。

① WE21 ジャパン主催の貧困なくそうキャンペーン学習会「あふれる食とその裏側」(8/27)に参加しました。食べ物の輸入の裏で起きているフードマイレージ・バーチャルウォーター・農薬・遺伝子組み換え食品・TPP等の問題について学習し、運営委員会で共有しました。

② 9/20 事前学習会 でハンガー・フリー・ワールドの担当者から「乳幼児と妊産婦の改善事業」の成果などについて学びました。

10/1～10/17のキャンペーン期間には、店内外に貧困の仕組み、支援先についての説明ポスターを掲示し、来店者にはキャンペーンチラシを配布しました。また、当日は2,000円以上お買い上げの方にお買い物半額券をプレゼントするなどの企画を行い、市民により関心をもってもらえるよう努めました。目標金額2万円を達成することができました。

(3) WE 講座「多文化活動連絡協議会報告会」(5/19) 参加者 17人

「ハンガー・フリー・ワールド支援先報告会」(9/20) // 8人

4. この法人の事業の広報普及を図る事業

(1) 「WE21 ジャパン・たかつニュース」を、5月(No.23 400枚)、9月(No.24 360枚)、

1月(No.25 400枚)に発行し、会員や設置施設にタイムリーな情報を届けることを心掛けました。また、生活クラブ生協 高津コモンズ運営委員会や高津コモンズ大会、高津・宮前コミュニティオプティマム福祉マネジメントユニット会議、かわさき地域連絡協議会、福祉クラブ生協ふくしまつりでも活動を紹介し、ニュースを配布しました。ニュース設置施設は2012年度に比べ、1カ所増えました。

《継続設置施設》

- ・たかつデポー ・高津子ども文化センター ・大山街道ふるさと館 ・すくらむ 21
 - ・このはな保育園 ・すみれカフェ ・橘リサイクルセンター ・NPO 法人 SELF
 - ・高津市民館 ・市民活動センター ・橘出張所
- 《新規設置施設》
- ・福祉パル

- (2) 三つ折りリーフを作成し、活動紹介に役立てることができました。
- (3) 2012 年度活動紹介パネルを作成し、活動をアピールすることができました。
- (4) リーフレット用のラックに WE21 ジャパン・たかつニュースの他、運動グループのチラシ等も置き、活動をアピールしました。
- (5) 広報担当者を置き、ホームページに最新情報を掲載しました。市民へ情報を公開するとともに有効活用することができました。
- (6) 川崎市、ボランティア活動振興センター、市民活動センター、川崎市地球温暖化防止活動推進センターのホームページで活動をアピールしました。
- (7) 高津区少年野球連盟に広告を掲載しました。
- (8) 「大山街道フェスタ」は雪の影響で中止となり、地域へのアピールができませんでした。

5. 組織活動

- (1) 会員数の目標を達成しました。

会員目標人数	46 人	実績	46 人（期首 44 人、新規会員 5 人、退会 3 人）
--------	------	----	-------------------------------
- (2) 毎月 1 回運営委員会を開催しました。討議の時間を十分に設けながら、課題に対する対策を速やかに行うよう努めました。また、必要に応じ臨時運営委員会を開催しました。
- (3) ローカル事務局を置くことができず、運営委員・ショップスタッフで役割分担をしながら運営しました。
- (4) 認定 NPO 法人認定を目指して準備を進め、7/8 に認定 NPO 法人に認定されました。
- (5) 運営委員募集をニュースや HP で呼びかけましたが、増やすことができませんでした。
- (6) ニュース・ポスター・HP・ボランティアミーティング・会員への手紙で寄付を呼びかけました。その結果、寄付者が増え、寄付金目標を達成することができました。

(7)11月にリメイクチームを設置し、原則として毎月第一木曜日に開催することになりました。

(チームメンバー 4人)

(8)環境に関心を持つ市民の参加を増やすための学習会を開催し、9月からダンボールコンポストの取り扱いを始めました。2014年4月から廃食油回収ポイントに登録し、きなりっこ等のリサイクル石けんの取り扱いを始めます。

ダンボールコンポスト学習会 8/1 廃食油回収学習会 1/30

(9)本部主催の経営会議やマネジメント会議, ショップスタッフが自主的に開催する「With」に出席し、他の地域NPOや他ショップと情報・課題を共有し、地域の活動に活かしました。

(10)WE21 ジャパン主催「WE フェスタ」にボランティアとして参加しました。(10/26、3/11)

(11)WE21 ジャパン主催の学習会や研修会に参加しました。

6/25 支援ハンドブック学習会

7/4 リーダー研修

7/18 貧困なくそう学習会第1回

8/9 会計学習会

8/22 中級研修(着物)

8/27 貧困なくそう学習会第2回

9/14 平和シンポジウム

11/6 アフガニスタン報告会

12/1,2 WE21 15周年企画フォーラム

2/6 労務管理学習会

2/25 クレーム対応研修

3/6 WE 講座「福島からあなたへ」

3/20 多文化共生フィールドワーク

(12)川崎市や市民活動センター主催の講習会や学習会に参加しました。

10/22 労務管理講習会

11/2 NPO 法人会計セミナー

(13)川崎市協働推進課のヒアリングに協力しました。(8/19、12/16、12/26)

(14)ジンジャーティ・食器取り扱いのため、高津区保健所食品衛生課に報告書を提出し、報告済み書の交付を受けました。(7/31)

6. 他団体との連携

(1)神奈川ネットワーク運動・高津 We ネットと共催で学習会「ダンボールコンポスト学習会」

を開催しました。

(2) 高津・宮前コミュニティオプティマム福祉マネジメントユニット会議に参加し、他団体の活動や地域課題について共有することができました。

(3) かわさき地域連携協議会設立準備会に参加し、11/2 設立総会を経て「生活クラブ運動グループ地域連携協議会かわさき」が設立されました。各団体の活動共有や今後の連携についての話し合いを進めました。

(4) 6/2 福祉クラブ生協主催のふくしまつりに参加しました。

(5) NPO 法人 SELF にニュースを置いてもらい、高津区内での連携を模索しました。